

現地審査における審査基準に対する委員意見

■現地審査における審査基準

<子どもの尊厳、養護>

☐ 子どもを尊重したケアができているか。(子どもと目を合わせたり語りかけたりすることなく体を一方的に扱うことはないか。食事、おむつ替え、トイレ、着替え等の保育士の所作等)

☐ 子どもに応答的にかかわっているか。子どもに対して否定語が多すぎないか。(泣いたとき、求められたとき、話しかけられたとき)

☐ 障害のある子どものために、十分な配慮はされているか(現場の保育で)。

<教育>

☐ 保育所保育指針・施設が謳っている保育方針が実際の保育に反映されているか。施設長・主任は指針や方針と保育内容との関連が説明できるか。

☐ 子どもは自由な遊びを行っているか。生活場面で年齢に応じて自分で考えて行動しているか。(体を動かしている、笑顔でいる、友だちとかかわっている、自己主張しているなどのようすが十分に见られるか。保育士の指示・命令のみで行動させられていないか)

☐ 室内の環境構成は、子どもの主体的な遊びを促すものとなっているか。(保育室のようす、玩具は子どもが選んで遊べるように配置されているか。ごっこ遊びができる環境か。絵本、表現の道具や素材が豊かか)

☐ 園庭は外遊びに十分に活用されているか。園庭がない場合は、代替地でどうか。(砂場は使いこまれているか。遊具や玩具は保育の方針に合わせて選ばれているか)

<安全・衛生>

☐ 危険のないように、物が整頓されているか。ケガの原因となる状態が放置されていないか(避難経路の確保、物の積み上げ、家具の角、建具での挟まりなどへの注意、ほか)

☐ 清潔が保たれているか。オムツの処理など、衛生的な手順は適切か。

☐SIDS 対策はされているか。(0・1 歳児 うつぶせ寝はさせない。させるときは保育士がつく。呼吸チェック)

<食事> *食事を視察できる場合

☐栄養のバランスがよく、子どもの年齢によって食べやすく調理されているか。

☐子どものほしがる時間、かつ眠くなりすぎない時間に、美味しく提供できているか。

☐アレルギー児の食事の提供は安全に適切に行われているか。(調理室から配膳・提供までの手順や連絡・確認方法は適切か。孤立して座らせたり<子どもの状態にもよるが>、他の子どもの食事との違いが際立っているようなことはないか)

☐子どもは食事を楽しんでいるか。(無理強いはされていないか。過度に抑圧的な食事風景になっていないか)

<その他>

☐施設長と職員の関係、職員同士の関係はスムーズで意思疎通がとれているか。クラスごとではなく、施設全体で保育についての考え方を共有できているか。(クラスで行われていることについて質問したとき、園の方針として答えられるか)

☐園舎に関する考え方は優れているか。園児の生活の質・教育の質はもちろん、地域や子育て支援のために園舎が工夫されていることはあるか。